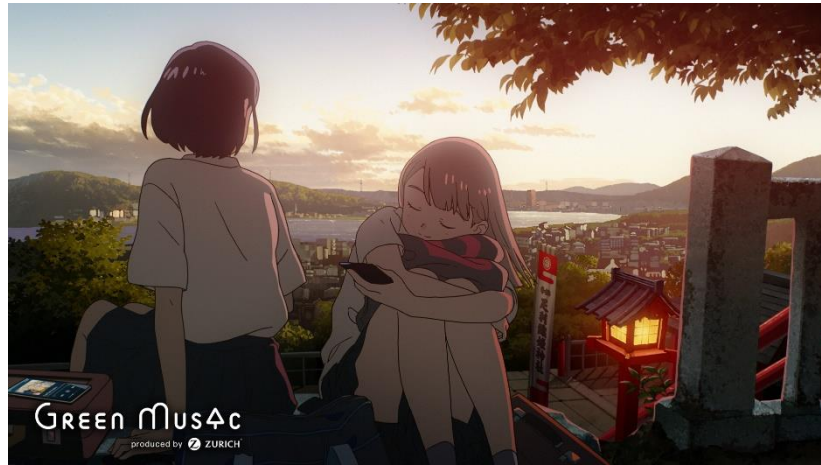


2022 年6月の公開コンテンツ

和久井沙良 『ひびきあう夕暮れ』 <https://youtu.be/d6wGYU7zkMY>



■作品概要

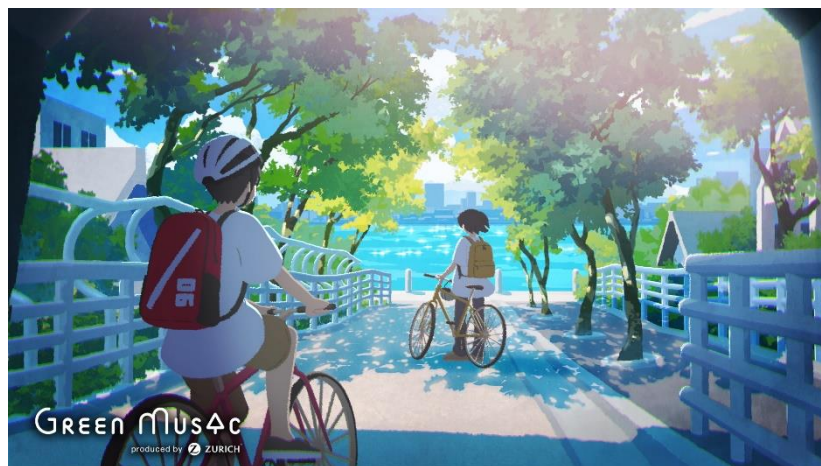
そこは栃木県にある織姫神社。親友と語り合った懐かしい思い出が織りなす、『ひびきあう夕暮れ』が響きわたる

■和久井沙良 コメント

私の生まれ育った栃木県足利市は都心から電車で2時間ほどの程よい田舎。私は故郷が好きだ。故郷の景色が特に。遊びに行ったのはだいたい緑たっぷりの景色の良い場所だった。たまに無性に田舎へ行きたくなるのは自然に救われたことが何度もあるからであろう。今回このようなお話をいただいたときに真っ先に浮かんだのは高校時代に友人とよく行った織姫神社だ。229 段ある階段を登ると真っ赤な神社が佇んでいる。さらにその奥の山を登ると足利を一望できる場所がある。

学校では声を大にして言えないことがここでならなんの気兼ねもなく話せるし、とにかく空気がいい。心から解放されるこの時間が私は好きだった。大人になってから行くあの場所はどうなだろうか、今振り返って考えるとあんなにも尊い時間だったのにその当時は日々の悩みで精一杯だったんだろうと、こんなにも淡い美しい思い出になるとはまるで思わなかっただろう。当時の私に伝えたい。「大抵のことはなんとかなるよ、そしてこの景色が今のあなたの糧になっているよ」と。多少美化されて脳裏に焼き付いているであろう景色、匂い、肌ざわり、心情を即興演奏で伝えたい。個人的な音楽ですが自由にお聴きください。

パソコン音楽クラブ 『海風のゆうわく』 https://youtu.be/7_74FItDF7M



■作品概要

そこは大阪府の泉大津市にある小松緑道。サイクリングロードからつながる臨海が織りなす、『海風のゆうわく』が響きわたる。

■パソコン音楽クラブ コメント

自分たちが昔遊んだ思い出深い地元の記憶をイメージして作りました。緑道を通る風、木の擦れる音、徐々に近づく海の香りなどを感じられるような音になっていれと思います。リラックスしたい時にでも聞いてみてください。

角銅真実 『川のささやき』 <https://youtu.be/UCETIApyH6o>



■作品概要

そこは長崎県の佐々川。川のほとりのゆるやかに経過する時間が織りなす、『川のささやき』が響きわたる。

■角銅真実 コメント

生まれ育った長崎県佐々町には佐々川という川が流れています。町の流れる川の橋の下の藪のそばなどで、ぼんやり時間を過ごすことが多かったです。お天気の日には橋の下で川の流れや山の緑を飽きもせず1日中眺めていたりしていました。山が別の生き物の形に見えてきたり、ただ虫の羽音を感じたり、時間や出来事がどこまでも広がっていく感覚、自然のそばでいつまでも白昼夢を見るような感覚の中で時間を過ごしていた思い出が身体と記憶に残っています。今回、佐々川でフィールドレコーディングを行い、そこに音を重ねました。夕暮れの時間、川やそこに住む生き物や森、あらゆるものが夜に向かって動き出していくのを聴いていました。

ji2kia(aTTn) 『風のうたたね』 <https://youtu.be/4ivxk1Ut48>



■作品概要

そこは石川県の卯辰山公園。みずみずしい新緑の賑わいが織りなす、『風のうたたね』が響きわたる。

■ji2kia(aTTn) コメント

“未来に残したい美しい自然の風景”というテーマから、まさに自分が幼少期からよく訪れていた卯辰山の景色や空気を思い出しながら今回の作品を制作させて頂きました。私が小さい頃は広がる公園の景色以外にも動物園があったり、ご飯処があったりと現在とは違う形で残っていますが、現在も帰省する際は必ず立ち寄っています。その際に携帯のボイスレコーダーで録音した鳥の鳴き声や足音なども今回の作品に取り入れながら様々なサウンド要素を追加して、上京してから今に至るまでの自身の心境の変化なども反映させる形でビートテープ風に仕上げました。この作品を通して様々な情報が溢れる現代の中でそっと一息付けるかつ、都会から離れ不思議な世界観に小旅行する感覚になれるような時間になれば嬉しく思います。

監督／参加アーティスト プロフィール

【監督】

新井陽次郎

1989 年生まれ、埼玉県出身。フリーランスのイラストレーター、アニメーター・映像監督。
2008 年よりスタジオジブリにて『借りぐらしのアリエッティ』『風立ちぬ』などの作品に動画として参加。
2012 年にスタジオコロリドに移り『ペンギン・ハイウェイ』でキャラクターデザイン・演出、『ポケモン 薄明の翼 第 2 話』で絵コンテ・演出を担当。2020 年よりフリーランスとして活動。

【アーティスト】

和久井沙良

1998 年栃木県生まれ。作曲家 鍵盤奏者。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業。3 歳よりピアノを 9 歳より作曲を始める。大学在学中にサックス奏者 MALTA のバンドメンバーとして共演し、ジャズの要素を取り入れた演奏をはじめると同時に企業やビッグバンドに楽曲提供も行う。卒業後は独自の美学に基づく即興演奏を軸に演奏活動を開始。2022 年には自身のソロプロジェクト Sara Wakui & Spice Rhythm の活動を始動。同年 3 月に初となるリーダーライブを丸の内 COTTON CLUB にて開催、ソールドアウトとなり一躍注目を集める。

<https://twitter.com/donwaku>

<https://www.instagram.com/donwaku/>

パソコン音楽クラブ

2015 年結成。“DTM の新時代が到来する!” をテーマに、ローランド SC シリーズやヤマハ MU シリーズなど 80~90 年代の音源モジュールやシンセサイザーを用いた音楽を制作している。2017 年に配信作品『PARKCITY』を発表。他アーティスト作品への参加やリミックス、演奏会を重ねながら、ラフォーレ原宿グランバザールの TV-CM ソング、TV ドラマ「電影少女 - VIDEO GIRLAI 2018 -」の劇伴制作、アニメ「ポケットモンスター」の ED テーマ制作などを手がける。

<https://twitter.com/pasoconongaku>

<http://pasoconongaku.jp/Index.html>

角銅真実

音楽家、打楽器奏者。長崎県生まれ。マリンバをはじめとするいろいろな打楽器、自身の声、言葉、身の回りの気になるあらゆるものを用いて、音楽といったずら紡ぐ。その形はインスタレーション、アートプロジェクトでの作品制作にも及び、演奏だけにとどまらない作家としての自由な表現活動を国内外で展開している。ソロでの活動のほか、バンド・cero のサポートメンバーとして活動

<https://twitter.com/Cat typingg>

<https://manamikakudo.wordpress.com/>

ji2kia(aTTn)

石川県金沢市出身のビートメイカー/DJ。2017 年にビートテープシリーズ『short ski』を 6 か月連続で発表。その作品をきっかけにドイツのインディーレーベル<S!X>のコンピレーションアルバムにも参加するなど評価を高め、2018 年からは TAKUMI と Andy Nagashima と共に aTTn を結成。以降様々なコン

セプトテープのリリースやフェスへの参加を重ねてきた。近年はファッションブランド“RITO”の東京コレクションでの BGM 制作や、キャタピラー社 TV CM への楽曲を提供する。

<https://www.instagram.com/ji2kia>

<https://twitter.com/ji2kia>

<https://oddbose.bandcamp.com/>